


平成29年度北海道体育大会兼
第72回国民体育大会空手道競技北海道予選
<要 項>



- 1 主催 (公財)日本体育協会 (公財)北海道体育協会
(公財)全日本空手道連盟北海道地区協議会
- 2 主管 北海道空手道連盟
- 3 後援 スポーツ庁 北海道教育委員会
北海道 (公財)全日本空手道連盟
(株)北海道新聞社 STV
- 4 期日 平成29年6月24日(土)
9:15～監督会議
9:30～開会式
- 5 会場 北海道立総合体育センター (きたえる)
サブアリーナ
札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1
TEL 011-820-1627

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。

競輪の補助事業



- 6 競技規定 (公財)全日本空手道連盟競技規定による。
- 7 審判員 (公財)全日本空手道連盟公認審判員による。
- 8 種別(種目)

| 種別 | 種目記号 | 種目 | 備考 |
|------|------|-------|-----------------|
| 成年男子 | A | 組 軽量級 | 65kgに満たない体重 |
| | B | 組 中量級 | 65kgから75kg迄の体重 |
| | C | 組 重量級 | 75kgを超える体重 |
| 成年女子 | D | 形 | 1回戦は全空連第1指定形による |
| | E | 組手 | |
| 少年男子 | F | 形 | 1回戦は全空連第1指定形による |
| | G | 組手 | |
| 少年女子 | H | 形 | 1回戦は全空連第1指定形による |
| | I | 組手 | |
| | J | 形 | 1回戦は全空連第1指定形による |

9 競技上の規定及び方法

競技は、(公財)全日本空手道連盟競技規定により行う。

(1) 組手競技

- ① トーナメント方式とする。
- ② **組手競技は、危険防止のため**(公財)全日本空手道連盟検定の安全具を着用すること。
(拳サポーター〔赤・青〕・ニューメンホー(V, VI, VII)・セフティーカップ〔女性は除く〕)
- ③ **成年女子、少年男子及び少年女子の組手は、上記以外に**(公財)全日本空手道連盟検定のボディプロテクターを着用すること。(少年は、インステップガード・シガード着用のこと)

(2) 形競技

- ① トーナメント方式とする。
- ② 1回戦は、次の第1指定形の中から選ばなければならない。
「バックサイドダイ」 「セイエンチン」 「ジオン」 「カンクウダイ」 「セイシャン」
「チントウ」 「サイファ」 「セーパイ」

- ③ 2回戦は、次の第2指定形の中から選ばなければならない。
「クルルンファ」 「セーサン」 「エンピ」 「カンクウショウ」 「マツムラローハイ」
「ニーパイポ」 「クーシャンクー」 「ニーセーシー」
- ④ 3回戦以降は得意形の中から選ばなければならない。
- ⑤ 選手は各回戦ごとに異なる形を演じなければならない。

(3) 服装について

【監督】

白の空手着（中に着用するシャツも白）または全空連指定ジャージ（上下）とする。
左腕に監督の腕章をすること。

【選手】

競技規定にそった清潔な白の空手着を着用すること。上衣の左胸に所属団体の市町村名をつけること。

空手着の胸紐は不可。腰紐は必ずつけること（必ず結ぶ）。

競技用赤・青帯は全空連検定品を使用し、会派・道場名の刺繍は認められない。（各連盟、個人名は可、
会派・道場名は布またはテープで隠す）。帯留めのゴムやマジックバンドは使用禁止。

道着メーカーの指定はありません。

10 参加資格

- (1) 北海道空手道連盟加盟団体に所属しかつ全空連、道空連に個人登録が完了している者。
- (2) 全空連公認段位取得者(少年段位不可)でかつ道空連に段位登録している者。
(申込書に公認段位、記号、番号を明記)
- (3) 選手の年齢基準
- ①選手の年齢基準については、下記を原則とする。
- (ア) 成年種別に参加する者は、平成11年4月1日以前に生まれた者とする。
- (イ) 少年種別に参加する者は、平成14年4月1日以前に生まれた者から
平成11年4月2日に生まれた者とする。
- (ウ) 年齢を区別している種別へ参加する者の年齢計算は、平成29年4月1日を基準とする。
- ②(公財)日本体育協会が特に認める場合は、上記(ア)にかかわらず、
競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生とする。
- (4) 平成29年4月30日以前から本大会参加時まで引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務又は通学していなければならない。
- (5) 日本国に国籍を有する者。大学、高等学校に在籍する学生及び生徒は、日本国籍を有しない者であっても
成年または少年の種別に参加することができる。ただし、大学生については、留学生は除く。
- (6) 出場する選手は、各地区連盟の認定を受けた者。
- (7) 少年の部に出場する選手は、公認段位に準ずる者も可とする。
(ただし、地区連会長の承認を得ること。)
- (8) 高等学校登録団体に所属する者以外で、少年の部に出場する選手は、職場長又は学校長の承認を得ること。
(別紙承認書を必ず申込みと同時に提出の事)

(9) 全空連個人会員番号を申込書に記入すること。(申請中の者はその旨を記入すること。)

* 出場選手は、申込書に体重及び参加種目、段位番号、全空連会員番号など必要事項を必ず明記のこと。

* 記入していない者については受付しない。

* 地区連事務局で記入箇所、参加資格のチェックをすること。

11 計 量

成年の部・・・各クラスに出場する者の体重の計量は、6月25日8時45分より会場内計量所でおこなう。

時間厳守・・・男子組手に出場する選手で計量を受けない者は、大会に出場できない。

12 申込方法 メールにて、所属地区連事務局へ申込のこと。

☆ 振込票を添付、もしくは本文へ①振込月日②振込金額③振込名を明記して下さい。

☆ 申込書データは北海道空手道連盟ホームページよりダウンロードしてください。

13 申込締切 **平成29年6月2日(金)** 地区連事務局必着

14 組 合 せ 北海道空手道連盟事務局にて行う。

15 参加料 申込期日までに下記口座へ団体名で振込のこと(個人名では振込まないで下さい)

| | |
|------|------------|
| 銀行名 | 北洋銀行 豊平支店 |
| 口座番号 | 普通 1316198 |
| 口座名 | 北海道空手道連盟 |

| | | | |
|------------------|-----|-------|--------|
| * 成年の部 | 個人戦 | 1名1種目 | 2,000円 |
| * 少年の部 | 個人戦 | 1名1種目 | 2,000円 |
| * (公財)北海道体育協会負担金 | | | 2,500円 |

| | |
|---------------------------|--------|
| 〔内 訳〕 | |
| ① 北海道ブロック予選会参加者負担金(監督・選手) | 1,500円 |
| ② 傷害補償制度加入負担金(監督・選手) | 1,000円 |

16 表 彰 1～3位まで(各種目)

17 そ の 他

① 期日後の申込は受付けない。

② 申込後の監督・選手の変更は認めない。

③ 選手は左胸に所属市町村名を明記のこと。(縦15×横8cm程度のもの)

④ 選手が試合中傷害を受けた場合、主催者は応急処置の外、責任をもたない。

(ただし、スポーツ傷害保険より傷害の程度に応じて給付されます。)

⑤ 登録監督は審判員を兼ねることはできない。

⑥ 本大会の成績は代表選考の重要な要素となりますが、優勝者が直ちに国体代表に決するものではありません。

⑦ 当日は、全日本マスターズの予選会も開催されるため、タイムスケジュールについては、組み合わせ決定後、北海道空手道連盟ホームページ上に掲載いたします。

以上